

2016 January

謹 賀 新 年

あきた

商工会議所報

No.784

②年頭あいさつ

⑭活力ある秋田

国立大学法人秋田大学 学長 澤田 賢一氏

⑮人口減少社会に対応した中期行動計画



正副会頭とあきた舞妓でお出迎え



トップスポーツ3チームによるPR



秋田商工会議所

URL <http://www.akitacci.or.jp/>
E-mail info@akitacci.or.jp



秋田商工会議所

会頭 三浦 廣巳

年頭挨拶

新年明けましておめでとうございます。

皆様とともに、新しい年を迎えられましたことを心よりお慶び申し上げます。

私も会頭就任3年目を迎えることになりました。就任時に掲げた新事業計画の最終年となります。

第3次安倍内閣がスタートし、新3本の矢に基づき、一億総活躍社会と銘打って進めておりますが、いまだデフレ脱却の声は聞けず、地方経済は困難を極めております。昨年10月の県内有効求人倍率は1.10倍と20数年ぶりの高水準を維持していますが、今ひとつ推進力が物足りない感があります。

秋田商工会議所では秋田県事業引継ぎ支援センターを開設し、積極的な活動で一昨年4月から累計の相談件数は445件（11月末現在）と東京都、大阪府に次いで3番目となっております。これは経営者の高齢化が進み、多くの企業が後継者問題を抱えているという証左です。また、昨年3月に開設した後継者人材バンクも順調に登録件数が伸びており、地域中小企業とのマッチングを進めているところです。県内外のみならず国外からも有為な人材を集め、中小企業の再生発展に寄与していきたいと考えます。

国、県、市町村の中小企業支援施策は従来にたく充実してはいるものの、経営者自らが夢のあるビジョンを掲げプレイヤーとして行動しなければ何も変わりません。そのためにも秋田商工会議所は行動する経営者を積極的に支援していく考えです。

ユニクロの柳井社長は、「Change or Die」と熱くお話されています。この時代、現状維持はありえない、変わらなければ生き残れないということです。変わるだけでもだめで、成功するまで変わり続けることが求められています。今こそ、当所会員企業が中小企業の強みを発揮して、成長への転換を図るときです。自らの強みをしっかりと認識し進みましょう。

当然、秋田商工会議所自身も、人口減少・少子高齢化といった社会の変化に対応しながら行動していかなければなりません。昨年度、当所若手会員を中心に「人口減少社会に対応した中期行動計

画」をとりまとめましたが、本計画に基づき、地域資源のブランド化や交流人口の増大、人材活用・働く場づくり等に積極果敢に取り組んでまいります。

そのためにも、我々と同じ志を持つ仲間を増やし、組織の拡大・強化を図り、結束を一層強固にしていきたいと思います。

環日本海経済交流も課題です。今年は11月にウラジオストクにおいて中国延邊朝鮮族自治州・ロシア沿海地方との3回目の3地域経済交流会議が開かれます。そこでは、新しく韓国の江原道の商工会議所が加わって、4カ国での経済交流会議となる見込みです。日本海を囲むこの地域が共通の目標を持ってそれぞれの力を発揮していく機会が幅広くなることは、将来に向けて非常に期待が膨らみます。今後の世界情勢は激しく変化していくでしょうが、しっかりした目標を掲げて進めていきたいと思ひます。

この地域はこれから大きく成長をしていく地域です。モノの売買だけでなく、医療技術、整備技術、教育、文化スポーツと様々な分野の交流が期待され、人の交流も図られます。この地域でリーダーとして各地域を牽引していくことは秋田にとって限らないインセンティブとなり、多くの人々から感謝され、経済成長も図られると考えます。

中心市街地の活性化についても、JR東日本の秋田駅前プロジェクトに併せ、第2期中心市街地活性化基本計画の策定作業に入っています。秋田駅前から旧産業会館跡地までの有効活用、秋田県・秋田市連携による新文化施設建設、広小路・中央通の一方通行解除による千秋公園とエリアなかいちの連携強化など様々な展開の可能性が出てきました。どれをとっても簡単にできるものではありませんが、市民の理解と中小企業の情熱で進めていくべきです。

私たちが育んでくれたこの地域を私たちの手で、住みよい元気の出る地域に変えていく責任は私たちにあります。夢のあるビジョンを掲げ、それに向かって2016年という年が輝かしい年になりますよう、強い思いをもって行動していきましょう。



日本商工会議所

会頭 三村 明夫

年 頭 所 感

明けましておめでとうございます。

平成 28 年の新春を迎え、謹んでお慶び申し上げます。

昨年の世界の動向は、ギリシャ問題、中国経済の新常態への移行、資源・エネルギー価格の下落、シリア問題など、世界経済を揺るがす問題が多数ありました。新興国経済が低迷する中で、相対的に先進国経済は底堅く、米国経済は好調に推移し、昨年の世界経済全体は緩やかな回復となりました。本年は、米国がはいよいよ金融緩和の出口戦略に入り、中国経済の先行きの不透明さと合わせて、新興国経済に力強さうかがえないなど、世界経済の回復は今年も緩慢なものになるのではないかとみられております。

一方で、わが国経済は、ようやくデフレ脱却への道筋が見え、昨年は T P P の大筋合意や訪日観光客の増加、さらに、昨年後半からは、企業の設備投資も拡大していることが明らかとなり、国民・経済界が将来に向けて明るい展望を持てる期待感が広がりつつあります。また、来年 4 月には消費税率が 10% にアップすることから、本年後半にはある程度の駆け込み需要が発生するのではないかと考えられます。

将来の日本の持続的な成長を成し遂げていくためには、50 年後の人口 1 億人の維持を目標とする抜本的な少子化対策、働く意欲を持った高齢者と女性の労働参加を促進する労働改革、日本の食の魅力と安全を世界に発信する強い農業への転換など、構造改革の推進がいずれも待ったなしの状況となっています。また、これらを実現する財源のためには、税と社会保障の一体改革の実現も急務となります。

わが国は、幸いなことに安定政権の下で、政策を継続的かつ粘り強く実行する体制にあります。日本再生のためには、改革のプラスとマイナスを明示し、国民にその必要性を説明し、説得し続けることで改革を成し遂げることが重要であります。

さて、このような中で、商工会議所といたしまして、どのようなことに軸足を置いていくことが必要であるか考えますと、全国 514 の商工会議所が、それぞれの地域で、関係者と緊密に連携しながら地域の将来をデザインし、地方創生に向けて取り組んでいくことが肝要だと思います。特に「観光」や「ものづくり」など地域の強みを生かす活動には、商工

会議所が強いリーダーシップを発揮していくことが求められているのではないのでしょうか。

まず、地方創生の切り札として期待される観光分野では、外国人観光客は、一昨年に 1300 万人を超え、昨年は約 1900 万人と急激に増加しました。2020 年の東京オリンピック・パラリンピックまでに 2000 万人という当初の目標を前倒しで達成することが現実となっています。それぞれの地域が、外国人のみならず国内の観光客を引き付けるためには、デービッド・アトキンソン氏の『新・観光立国論』にも述べられているように、「文化」「気候」「自然」「食事」の四大要素を軸として、地域が独自の魅力を発信するとともに、地域間の連携も必要ではないのでしょうか。新たな目標設定とともに、ボトルネックの解消と観光消費の効果を高めるための現実的な対策を考えていくことが重要です。

次に、観光と並んで日本の強みを生かす分野に製造業があります。六重苦が徐々に解消され、T P P の大筋合意により、国内立地の競争力は改善傾向にあり、新しいものづくり立国を構築する好機が訪れています。昨年 11 月には、「T P P 政策大綱」がまとめられ、T P P を活用した中小企業と農業の輸出促進支援策も検討されており、地方創生にも大いに貢献することが期待されます。1～2 年後には T P P が発効することを想定して、これまで海外ビジネスに取り組んでいなかった企業でも、どのように活用できるか、検討していくことが重要ではないのでしょうか。特に、T P P では日本の農業を強い産業に変革していくとともに、日本の農産品・食品の輸出拡大に貢献することが期待されています。

さらに、日本再生という点では、本年 3 月で震災から 6 年目に入る被災地の復興の歩みも加速させなければなりません。一日も早い本格復興に向けて、現地のニーズに即した支援を着実に実行していくことが重要です。

最後になりますが、地方創生の主役は、われわれ自身であり、明るい未来を切り開く気概を持ったわれわれの一步が日本再出発の推進力となります。自信を持って前を向き、変化をチャンスと捉え、果敢に挑戦してまいりましょう。皆さまの一層のご支援とご協力を心からお願い申し上げます。



秋田県知事

佐竹 敬久

年頭のごあいさつ

明けましておめでとうございます。

皆様におかれましては、健やかな新春をお迎えのことと、心からお慶び申し上げます。

昨年は、本県で初めて開催された「東北六魂祭」では、東北を一つの絆として結ぶ祭りの熱気や歴史に裏打ちされた伝統文化の力強さで、県内外からの大勢のお客様を魅了し、皆様のご尽力により、大きな感動を生み出すことができました。

さて、本県では、昨年10月に「あきた未来総合戦略」を策定したところでありますが、人口減少や少子高齢化、それに伴う経済規模の縮小など、本県における長年の構造的な課題を克服するためには、地域の持続的発展に必要な施策を見極め、地道に、息長く取り組んでいくことが重要であり、秋田の創生のため、今こそ腰を据えてじっくり取り組むべき攻めの施策を多数盛り込んでおります。

真の地方創生を実現するためには、住民自らが地域の創生に積極的に参画するという意識改革が

必要であり、県では、そうした県民や県内企業の取組について、拙速にその成果を判断することなく、戦略的かつ継続的に支援することとしており、「中小企業振興条例」の理念に則し、商工団体と連携した相談機能の強化や円滑な事業承継に向けた取組等を促進してまいります。

加えて、「第2期ふるさと秋田元気創造プラン」に基づき、県民の皆様が潤いと真の豊かさを実感できる「高質な田舎」を目指し、全力で取り組んでまいります。

秋田商工会議所におかれましては、会員事業者が有する力を最大限に発揮できるよう、競争力強化に向けた支援に、なお一層のご尽力を賜りますようお願い申し上げます。

結びに、新しい年が皆様にとって希望に満ちあふれた飛躍の年となりますようご祈念申し上げ、年頭のごあいさつといたします。

謹 賀 新 年

〈順不同〉



秋田日産自動車株式会社

代表取締役会長 三浦 寛
代表取締役社長 三浦 寛 人 巳

秋田市八橋線沼町1番59号
TEL 〇一八八六三二二三三



株式会社 日情秋田システムズ

代表取締役社長 土田 博紀

本社 秋田市山王二丁目二一七
山王ビレジビル七階
TEL 〇一八八六三二九三三

<http://www.nas-akita.co.jp>



Real Estate Daiei

大栄不動産株式会社

代表取締役 山田 文弘

事務所 秋田市中通五丁目一
電話 〇八八三一 一八八一
FAX 〇八八三一 一八八二

URL <http://www.daiei-fco.jp>

互大設備工業株式会社

代表取締役 脇屋 憲一

本社 秋田市添川字境内川原二八二七
〇八三三一九二七〇



東北バルブ株式会社

代表取締役社長 脇屋 憲一

本社 〇〇〇〇三 秋田市添川字境内川原二八番地二
TEL 〇一八八三五二二九 FAX 〇一八八四六三〇四

未来の環境づくりに、私達がお手伝い
営業品目 配管機材・水道材料・各種工具



旭北歯科医院

院長 千葉 利昭

秋田市旭北栄町一四
TEL 〇一八八六五二二九三二
FAX 〇一八八六五二二九三二



南部家敷

代表取締役社長 葛巻 隆逸

本社事務所 〒01201 秋田県秋田市雄和田草川字鱈一五五二五
電話 〇一八八八一 二五五五番

★もち餅屋へおまかせ!★



バリトン伊藤さん

住宅リフォームのプロ集団
奥羽住宅産業株式会社

0120-444-877

URL <http://www.o-u.jp/>

SMB C日興証券株式会社

支店長 依田 正文

秋田市中通四丁目十二番四号
電話 〇一八八三二一〇〇二五
FAX 〇一八八三三二四四九



秋田信用金庫

理事長 平野 敬悦

秋田市大町三丁目三一八
〇八六六一六一七一

年頭あいさつ

秋田市長

穂 積 志

あけましておめでとうございます。

平成28年の新春を迎え、謹んでお喜び申し上げます。

会員の皆様におかれましては、日ごろから、本市市政の推進に特段のご理解とご協力を賜り心から感謝申し上げます。

昨年を振り返りますと、「東北の心はひとつ、さらに前へ。」の思いを掲げ開催した「東北六魂祭2015 秋田」では、竿燈の提灯に初めてあかりを灯すとともに、土崎曳山まつりをはじめとする県内郷土芸能を一堂に披露するなど、秋田ならではのおもてなしの心で、県内外からたくさんのお客様をお迎えすることができました。

ご協力いただきました秋田商工会議所をはじめとする関係機関の皆様、ご協賛いただきました企業の皆様に、改めて厚くお礼申し上げます。

さて、本市では、28年度からの市政運営の基本

方針となる「新・県都『あきた』成長プラン」を策定し、元気な秋田市づくりを推進することとしております。また、「まち・ひと・しごと創生総合戦略」では、「若い世代の結婚・出産・子育ての希望をかなえる」「安定した雇用を創出する」などの基本目標を掲げ、具体的な取組として、安定した雇用の拡大による若者の地元定着に向け、「秋田市アンダー35 正社員化促進事業」を実施してまいります。

時代の変化を見据え、人口減少等の喫緊の課題に取り組み、子どもたちの笑顔があふれる元気な秋田市を、次の世代に引き継いでまいりますので、会員の皆様からお力添えを賜りますようお願い申し上げます。

結びに、秋田商工会議所のますますのご発展と皆様のご活躍ならびにご健勝を祈念し、年頭のあいさつといたします。

謹 賀 新 年

〈順不同〉

各種は出る専門店
三太
ご予約は...秋田市旭南二丁目3-34
030-3100-0000 (代)
FAX 030-3100-0000

秋田の恵みがひびきあう
高清水

http://www.takashimizu.co.jp
秋田酒類製造株式会社
秋田市川元むつみ町4番12号 ☎ 864-7331



謹 賀 新 年

株式会社
ファイデア情報システムズ

代表取締役社長 菅 原 晟

秋田市山王三丁目四番二二号
TEL (018) 883-0100株式会社
東北ビルカンパニシステムズ

代表取締役社長 齋 藤 恵 一

秋田市大町三丁目三番三六号
☎ (018) 862-1351

ABS

代表取締役
立 田 聡本社 010-8611 秋田市山王七丁目九一四二
TEL (018) 882-4153

株式会社システムクリエイト

代表取締役社長 越 前 亨
代表取締役社長 岡 部 徹〒010-0955 秋田市山王中島町三一五
☎ (018) 831-4311 (代)

KOMATSU

コマツ秋田株式会社

代表取締役社長 辻 良 之
代表取締役社長 金 義 郎秋田市川尻大川町9番48号
TEL (018) 865-1330

VISA

あきぎんVISA
株式会社秋田国際カード

代表取締役 村 山 公 雄

秋田市大町一丁目三番八号
TEL (018) 882-7121
FAX (018) 882-7422

今、伝統が新しい——。

呉服 太物商 升屋

秋田市大町三丁目1-13
TEL (018) 824-5341

みぞ・しょうゆ 山崎

秋田市土崎港中央一丁目14-15
TEL (018) 845-1001

地酒物語 銀鱈

秋田市土崎港中央一丁目16-41
TEL (018) 845-1261株式会社那波商店
本社/秋田市大町三丁目1-13
TEL (018) 824-5341・FAX 824-5345

URL http://jizakemonogatari.net

有限 佐々木製作所

代表取締役 石 郷 岡 誠

秋田市向浜一丁目六一一
☎ (018) 884-7881
FAX (018) 884-7882



他山の石

副会頭 藤井 明

新年明けましておめでとうございます。

本年もどうぞよろしくお願い申し上げます。

さて、当県の農聖と言われる石川理紀之助は、一流の歌人でもあり文化人でもありました。有名な言葉に「寝ていて人を起こす事なかれ」があります。自分は何もしないで他人をとにかく言うのはいけないという意味です。

これを今、秋田が経済的に東北下位に甘んじていることに対する警鐘と受けとめたい。「エリアなかいち」は荒波を乗り越えながら運営しておりますが、大株主である会議所が更なる舵を切らねばならない状況と思われます。一方で広小路を通行止めにして行われた「与次郎駅伝」「千秋花火」やJR 秋田支社の奮闘には目を見張るものがありました。本年は、新たな観光施設と民間投資、免許センターの移設、高齢化社会を見据えた運輸体系等、先を見通す力が問われる年となるでしょう。



フロンティアスピリットで!!

副会頭 藤澤 正義

新年あけまして、おめでとうございます。

2016年、平成28年は激動の幕開けとなりそうな予感がしますが、備えあれば患え無し!で、皆様におかれましては、逆にチャンスととらえて、機をうかがう年になるのではないかと考えます。内外の情勢を的確にとらえて、情報を活用しながら、技術革新、技能の伝承、事業承継等々やることはたくさんありますが、やり切れさえすればチャンスです。獲物が向こうからやってくるようなものです。

皆様にとりまして、厳しさは半端でなかったが、最良のビジネスができた年であったと、語り継がれる年になるように祈念いたします。皆様と共に良い年にするように頑張りましょう! 今年もよろしくお願い致します。

謹 賀 新 年

〈順不同〉

鉄骨・橋梁・建築・耐震補強

千代田興業

株式会社

代表取締役社長

藤澤 正義

秋田市川尻町字大川反一七〇四九
TEL (018) 864-6200代
URL <http://www.k-chiyoda.jp>

地元物流のお役立ちを目指す

秋田運送株式会社

代表取締役社長

石田 哲治

代表取締役社長

近藤 俊一

秋田市外旭川水ロ一五五一一
電話 〇一八八二四一〇八一

株式会社秋田グランドリース

代表取締役社長

丹 哲男

秋田市大町二丁目四番四四号
電話 (018) 863-1836九

秋田海陸運送株式会社

代表取締役社長

西宮 公平

秋田市土崎港西二丁目五番九号
TEL 〇一八八四五〇一八五

誰からも好まれる素朴な味

『カオルサブレ』

株式会社のかおる堂

〒010-0941 本社工場 秋田市川尻町字大川反170-82
TEL 〇一八八六四一四五〇〇

千秋農材株式会社

代表取締役社長

松田 健一

〒010-1601
秋田市向浜一丁目四番五号
電話 (018) 863-1985一

株式会社秋田クボタ

代表取締役社長

白石 光弘

秋田市寺内字神屋敷二九五番地三八
TEL (018) 845-112二
FAX (018) 845-166〇〇

秋田ゼロックス株式会社

代表取締役会長

蒔 苗 昭三郎

代表取締役社長

吉田 進

秋田市川尻町字大川反一七〇九二
TEL 〇一八八三三四六四五

秋田活版印刷株式会社

代表取締役社長

畠山 紀夫

秋田市寺内字三千刈一〇〇一
TEL (018) 888-135〇〇

秋田銀行

頭取 湊屋 隆夫

秋田市山王三丁目二番一号



行動する一年に

副会頭 木村 繁

新年あけましておめでとうございます。

昨年は地方創生に対して、人口減少社会に対して、中小企業のグローバル化に対して、事業継承に対して、様々な提言がなされた一年でした。又、昨年から今年にかけては、TPPの合意、マイナンバー制度の導入、消費税10%への移行、人手不足時代の到来、エネルギーポーターレス化と環境問題等、新たな課題が出現してきた一年でもありました。まさに時代の大きな変化を感じます。

今年はこれらの提言・課題に対して、各人・各企業がそれぞれの場所（ステージ）で、思い（理念）を持ち、着実に実行し、結果を出してゆく一年にしてゆきましょう。時代の変化をチャンスと捉え、行動する一年にしたいと思います。今年もよろしくお願い申し上げます。



キーワードは「独自性」

副会頭 佐野 元彦

新年あけましておめでとうございます。

秋田市・秋田県の「まち・ひと・しごと創生総合戦略」の概要が明らかになってきましたが、当所においても、佐藤企画政策委員長を中心に検討を重ね、「人口減少社会に対応した中期行動計画」が策定されました。この計画策定の過程で様々なアイデアを取捨選択する際の基準は、他では真似ができない「秋田らしさ」だと伺いました。グローバルな競争環境を勝ち抜くためには、ローカルな「独自性」を土台に据えて工夫を凝らしていくことが重要です。

会員各位の企業活動においても、秋田という地域を創生する活動においても、「独自性」をしっかりと認識し、磨き上げて行かなくてはなりません。当事者意識を持って能動的に動く一年にしていましょ。

謹 賀 新 年

〈順不同〉



代表取締役
社長 木村 繁

秋田市寺内字後城三三二一三
☎ 〇一八（八四五）一一四一

タンプロス株式会社



うれしいを、しっかり。

代表取締役
藤田 幸治

秋田市大町二丁目四番四四号
TEL 〇一八六五〇〇三二

株式会社 秋田ジーシーカード

秋田支店長 西村 元伸
秋田市中通二丁目五番一
TEL 〇一八（八三二）九一七
FAX 〇一八（八三二）九一七

東京海上日動火災保険(株)

代表取締役社長 倉部 稲穂
秋田市川尻町字大川反二七〇二八
TEL 八六三二一六三二



日本精機

代表取締役社長 倉部 稲穂



〝お大事に〟の心をたいせつに
株式会社サノ・ファーマシー

代表取締役 佐野 元彦

秋田市保戸野通町三三三
TEL 〇一八（八三三）九三五
FAX 〇一八（八六三）二九一一

<http://www.sano-ph.co.jp/>



執行役員 総支配人
佐藤 和彦

秋田ビューホテル

秋田県秋田市中通2-6-1 ☎010-0001
☎ (018) 832-1111
FAX (018) 833-6957
HP <http://www.viewhotels.co.jp/akita>



秋田共立株式会社

代表取締役
社長 佐々木 忠夫

〒010-0921 秋田市大町二丁目四一四四
TEL 〇一八（八六二）五八〇七
FAX 〇一八（八六二）三二五一



秋田県信用保証協会

会長 小林 憲一
秋田市旭北錦町一番四七号
電話 〇一八六三三九〇一一



日本通運株式会社

秋田支店長 安達 慎司

秋田市泉北二丁目七番二一
☎ 〇一八（八六三）三三〇六

株式会社 アド秋田

代表取締役 筒井 崇之

本 社 ☎010-0802
秋田市外旭川堂ノ前8番地8号
TEL.018-864-1504
営業所 ☎111-0032
東京都台東区浅草2丁目27-15
ライオンズマンション浅草三社403号
TEL.03-6231-6701
関西支社 ☎532-0011
大阪市淀川区西中島5-14-5
ニッセイ新大阪南口ビル8F
TEL.06-6305-5180

新年賀謹

〈順不同〉



丸水秋田中央水産株式会社

代表取締役社長 鈴木 信夫

秋田市外旭川字待合二八番地
☎〇一八(八六九)五三一(代)

<http://www.marusui-akita.co.jp/>

秋田ダイハツ販売株式会社

代表取締役社長 中田 利光

秋田市御所野湯本三丁目一番七号
☎〇一八(八八九)八七〇〇

東日本旅客鉄道株式会社

執行役員 秋田支社長

白石 敏男



JR東日本

〒〇一〇〇〇一
秋田市中通七丁目一一

漏水からあなたの財産を守ります

株式会社 **ヨシダアニー**

代表取締役 吉田 喜廣



秋田市新屋勝平町一三一一三
TEL 〇一八(八六四)六九六一
FAX 〇一八(八六四)六九九二

一般社団法人 **秋田県貿易促進協会**

会長 齊藤 健悦



秋田市旭北錦町一番四七号
TEL 〇一八(八九六)七三六六
FAX 〇一八(八九六)七三六七



秋田県信用組合

理事長 北林 貞男

秋田市南通亀の町四番五号
☎〇一八(八三二)三五五一

解体工事・産業廃棄物収集・一般貨物



浮田産業輸送株式会社

秋田営業所

TEL 〇一八(八六四)一六一一

愛飲御礼。
ザ・プレミアム・モルツ

サントリー酒類株式会社

秋田支店長 前田 章宏

秋田市中通二丁目三三ー八
TEL 〇一八(八三六)一八九九
FAX 〇一八(八三六)一〇〇九

秋田駅ビル

トピコ・アルス
ホテルメトロポリタン秋田

代表取締役社長 小俣 康則

秋田市中通七丁目二一ー一
TEL 〇一八(八三二)二二二五
☎〇一八(八三二)二二二二

心むすんでひらいて 秋田

公益財団法人 **秋田観光コンベンション協会**

理事長 三浦 廣巳



〒〇一〇〇九二
秋田市大町二丁目二一ー二
イーホテル秋田1階
☎〇一八(八二四)一一一一

秋田プライウッド株式会社

代表取締役社長 井上 篤博

地球環境の保護と
住環境の充実を目指して



秋田朝日放送株式会社

代表取締役社長 桜井 元



秋田市川尻町字大川反三三二一〇九
TEL 〇一八(八六六)五一一一

アサヒビール株式会社

秋田支社長 上田 敏



秋田市中通二丁目四番十九号

東部ガス株式会社秋田支社

取締役支社長 高橋 秀則

秋田市横山川口境一ー一
TEL 〇一八(八三三)六五九五



秋田トヨタ自動車株式会社

代表取締役会長 大柳 康三郎

秋田市泉中央二丁目一ー三
TEL 〇一八(八六三)七七七七
FAX 〇一八(八六三)〇〇一九



日本製紙株式会社

執行役員秋田工場長

吉田 彰彦

秋田市向浜二丁目一番一

株式会社 **アートシステム**

代表取締役 鎌田 嘉明

秋田市山王五丁目一五番三三号
電話 〇一八(八六三)二六五二

株式会社 **ユアテック**

秋田支社

執行役員支社長 田村 定雄



秋田市川尻町字大川反三三二一九
☎〇一八(八六二)三二二二(代)

株式会社

シグマソリューションズ

代表取締役社長 北畠 寿人

秋田市卸町三丁目4番1号
〇一八(八六四)一五六一



秋田東北商事株式会社

代表取締役社長 近藤 嘉之

秋田市卸町四一八ー九
TEL 〇一八(八六三)三六一(代)
FAX 〇一八(八六三)三六〇二

2年頭あいさつ

4年頭あいさつ

6年頭あいさつ

8年賀広告

10年賀広告

12年賀広告

14活力ある秋田

16会議所レポート

謹賀新年

〈順不同〉

いつもの朝に

秋田新報

購読申し込み
0120-13-1261

ALSOCK 秋田株式会社

代表取締役 辻本 光雄

〒010-0061 秋田市御町四丁目九番二号
TEL 010-18(八八八)二三〇〇
FAX 010-18(八八八)一一一〇

アクサ生命保険株式会社 秋田支社

支社長 河野 通隆

〒010-0921
秋田市大町三丁目五〇一
TEL 010-18(八六二)二六六八

秋田テレビ株式会社

代表取締役社長 神成 俊行

秋田市八橋本町三二二一四
電話 010-18(八六六)六二二二

大洋ビル管理株式会社

代表取締役社長 内村 和人

本社 〒010-0923 秋田県秋田市旭北錦町一〇一
電話 010-18(八六六)五〇六〇
FAX 010-18(八六六)五〇六二
東京支店 〒100-0004 東京都千代田区有明三丁目三番三階
電話 03-5594-4484
FAX 03-5594-4874
仙台支店 〒980-0002 宮城県仙台市太白区八木山一丁目一五
電話 022-2213-9818
FAX 022-2213-9815

e-mail: taiyo-somu1@nifty.com

羽後電設工業株式会社

代表取締役社長 七山 慎一

本社 秋田市八橋イサノ二丁目一五番二五号
電話 010-18(八六二)四九五三

株式会社山二

人のそばに、夢のそばに。

〒010-0001 秋田市中通二丁目2番32号
TEL 010-18(833)6611
FAX 010-18(833)6619

東北ビル管財株式会社

秋田営業所 長 菅原 博信

〒019-2801 秋田市河辺和田字高屋敷82-1
TEL 010-18(八八二)一八七七
FAX 010-18(八八二)一八七八
e-mail: akita@tbk-group.co.jp
http://www.tbk-group.co.jp

RICOH リコー

リコージャパン株式会社 東北事業本部 秋田支社

支社長 山中 潔

〒010-0061 秋田市御町四丁目9-1
TEL 010-18(三三〇)一一二一

太陽印刷株式会社

情報と人とのコミュニケーションを印刷を通じて創造します。

代表取締役社長 藤井 吉彦

〒010-0081 秋田市御町四丁目七番五号
TEL 010-18(八二二)八三三八
FAX 010-18(八二二)〇五六九

http://www.taiyoprint.com

シール・ラベル・スクリーン印刷

秋田シール印刷株式会社

代表取締役会長 小笠原 康友
代表取締役社長 小笠原 隆

秋田市茨島二一四一八
電話 010-18(八六二)三七二七

秋田総合労務管理事務所

特定社会保険労務士 猿田 正幸

〒010-0951 秋田市山王二丁目2番34号
電話 010-18(八六二)四三三三
FAX 010-18(八六二)四三三三

Join Together.

株式会社五十鈴製作所秋田工場

〒010-1415 秋田市御所野湯本4-1-4
TEL (018) 826-1181
FAX (018) 826-1182

野村證券(株)秋田支店

支店長 朝日奈 大輔

秋田市中通四丁目二番七号
電話 010-18(八三二)二二二一

不動産売買のことなら

有限会社すくる不動産

代表取締役 木村 秀三

秋田市泉南一丁目一五二二五
電話 010-18(八六五)一六七五
FAX 010-18(八六五)一六七五

秋田銘菓 金萬

代表取締役 大内 睦子

秋田市中通二一三八(アトリオンビル8階)
電話 010-18(832)6789
FAX 010-18(832)6864

プロの目利きが光る！
信頼の品揃え！

笑顔いちばん おいしさいっぱい

秋田市民市場

協同組合 理事長 進藤 政弘

〒010-0001 秋田市中通四丁目7番35号
電話 010-18(833)1855
http://www.akitashiminichiba.com/

株式会社エフエム秋田

代表取締役社長 佐藤 誠一

〒010-0973 秋田市八橋本町三丁目七番一〇号
電話 010-18(八八四)二二五五
http://www.fm-akita.co.jp

Challenge & Challenge

株式会社アイセス

代表取締役 齊藤 健悦

南秋田郡井川町北川尻字下田面替場11-1
TEL 018-874-3252
http://www.aises.jp

税理士法人

富士合同会計事務所

税理士 富士 文友

〒010-0973 秋田市高陽幸町八四
TEL 010-18(八六四)三三三五
FAX 010-18(八六四)三三四五

2年頭あいさつ

4年頭あいさつ

6年頭あいさつ

8年賀広告

10年賀広告

12年賀広告

14活力ある秋田

16会議所レポート

新年賀

〈順不同〉

丸果秋田県青果株式会社

代表取締役社長

高橋 良治
役員 一同秋田市外旭川字待合二八
☎ 〇八六九一五五一一
FAX 〇八六九一五五二三

株式会社 ダイヤプラザ

秋田アステッククラブ
秋田モータースクール
茨島自動車整備工場
茨島自動車整備工場

取締役社長

柳澤 哲朗

秋田市茨島四丁目三番三六号
TEL 〇一八八六四一五一一

生活を楽しく豊かにする“

家庭日用品総合卸商社

株式会社 辻

代表取締役会長

辻 昭夫

代表取締役社長

辻 昭久

秋田市錦町三丁目三十七
☎ 八六二一五三三

三菱電機株式会社 秋田県代理店

菱明三菱電機機器販売株式会社

代表取締役社長

寶田 謙一

【本社】秋田市旭北寺町一番一号
TEL 〇一八八六三二五一一確かな点検で省エネをサポート
一般財団法人 **東北電気保安協会**
秋田事業本部

事業本部長

佐藤 久喜
秋田市寺内字三千刈八一一二
☎ 〇一八八六三一八九六

HK 株式会社 ホクシンエレクトロニクス

代表取締役会長

佐藤 辰衛
代表取締役社長本社 〒010-0062 秋田市牛島東一丁目十一番八号
電話 〇一八八三三七 〇八一一
FAX 〇一八八三三七 〇八一二

新三井産業株式会社

代表取締役

長門 孝一

〒010-0951 秋田市山王六丁目一六番一
TEL 〇一八八六二二 〇一四六六
FAX 〇一八八六二二 〇二七九四これまでも、これからも、
私たちは心の絆を支えます。

IYATAKA GROUP

Tel : 018-835-1188

東北電力株式会社

執行役員

阿部 聡

〒010-0951 秋田市山王五丁目十五番六号
電話 〇一八八六三一三二五一代

学校法人 伊藤学園

理事長

伊藤 昇

学校長

三浦 順治

秋田市中通四丁目三番11号
☎ 〇一八八三二六五四八

公益社団法人秋田県トラック協会

会長

嶋田 康子

秋田市寺内蛸根一丁目一五二一
☎ 〇一八八六三一五三三秋田から世界の半導体産業を支える
高純度石英ルツボのトップメーカー

株式会社 SUMCO JSQ 事業部

事業部長 池澤 一浩

〒010-0065 秋田市茨島5丁目14番3号
TEL 018-862-1692
FAX 018-824-2772

三傳商事株式會社

代表取締役

佐藤 博明

秋田市新屋島木町一番八一号
☎ 〇一八八六八八五〇〇

こすもす あぎた

5つ星認定
NPO 生前
契約認可TEL 018-866-8666
FAX 018-866-6688
info@kosmos.co.jp

12th ANNIVERSARY

北都銀行

取締役頭取 齊藤 永吉

本店／秋田市中通三丁目一番四十一号
電話／〇一八八三三二四二二(大代表)

いい暮らし届けたい



株式会社 ナイス



www.kourin.net

漁業部
www.0109g.com/marutoku

秋田県生活協同組合連合会指定 HDハウストクター株式会社

代表取締役

前田 章彦

本社 秋田県秋田市泉南二丁目一番六号
TEL 018-864-4696
FAX 018-864-4701

公立大学法人 秋田県立大学

理事長

小間 篤

秋田市新城中野字街道端西一四一ノ四三八
電話 〇一八八七二一五〇〇

ISUZU

秋田いすゞ自動車株式会社

代表取締役社長

辻 良之

秋田市寺内字蛸根85番地7
☎ 〇八六二一六六〇一(代)
FAX 〇八六二一六六〇一(代)

人口減少時代への対応と地域の再生策について学ぶ



第2回理財部会は、11月25日秋田キャッスルホテルにおいてオープン部会として開催し、78名が出席した。

今回は、(株)野村総合研究所の岡崎浩巳 顧問をゲストに招き、「人口減少時代への対応と地域の再生」をテーマに講演いただいた。講演内容は下記のとおり。

地域の多様性

- ・日本は地方によって気候風土など、全く事情が違う。よって処方箋も様々であるはずだ。
- ・今までは霞が関で政策を考えて地方に実行を促していたため、市町村では、自分の市町村をどのようにしていくのか自ら考える訓練があまりできていない。

増田論文ショックと「地方創生」

- ・今年の国勢調査で秋田県は二桁の人口減少率であった。秋田の場合は特別な事情が浮かばない。明確な原因がないために処方箋が難しいのも事実。
- ・政府は平成28年3月までに全国全市町村に地方版総合戦略の作成を指示した。数値目標を必ず盛り込むこととしたが、各市町村は苦戦している状況にある。
- ・秋田が最も誇れるのは小中学校の教育水準。移住を考える際の重要な要素でもあり、もっと思い入れを持つべきだが、残念ながら国は60年ぶりに学校統廃合に関する手引きを作成するなどの動きを強めているのが現実。

人口1億人維持の可能性と必要性

- ・日本の人口は、約150年間で3倍になった。この間の日本の悩みは人口が多すぎることであったことから考えても、人口の見通しは難しい事であると言える。
- ・人口減少の要因として晩婚・晩産がある。出生児の1/4以上が35歳以上の女性から誕生し、25～29歳の男性の未婚率は72%に達する。
- ・出生率について、日本と他国を比較し決定的に違う点は婚外子の割合。日本2%に対し、フランスは50%超。ただし、日本が参考にするにはかなり無理があると感じる。
- ・1億人を割るとダメという議論よりも、暮らしやすい「中規模高品質国家」であることが重要。

価値観の変化と「田園回帰」

- ・東京、大阪に設置している、ふるさと回帰支援センターへの相談件数はここ5年で4倍増。40代以下が多く秋田県でも百数十名が移住した実績がある。
- ・都市地域から過疎地域等の条件不利地域に住民票を移動し、生活の拠点を移したうえで、地域おこし支援等を行う「地域おこし協力隊」は、平成21年度に89人で開始したが、平成27年には2,450人まで増加。20～30代が約80%を占め、2年の任期が切れた後も約60%が定住している。
- ・秋田県の人口ビジョンの方向性は概ね良いと思うが、田舎でもいい収入があれば暮らしたいと思う人が増えており、その具体的な部分は市町村もしくは集落単位で懸命に見つける必要がある。
- ・そこに住んでいる人間が「やっぱりいいぞ」と言える街を作ることが、外から人を呼べる街になる最低条件である。

「田舎の魅力」と秋田の再生

- ・秋田県の人口減少を考えると、女性の首都圏への流出と合計特殊出生率が全国でも低いことが挙げられる。その原因をもう少し詰めてほしい。
- ・人口を維持することに注力するよりも、健やかに暮らせる田舎を維持するためのイノベーションなど、様々な工夫を凝らすべき。
- ・労働効率の向上や、付加価値の高い商品を県外にいかにか販売（アウトプット）するかを考えていき、県内の勤労所得を高めていくことを考えることが重要。
- ・首都圏在住者は食や観光面に興味があり、秋田にも可能性は十分にある。様々な工夫で、より良い仕事を創出していくことが重要。秋田の再生のためには、秋田市がもっと元気にならないといけない。



つながる高速ネットワーク

秋田日本海沿岸東北自動車道
早期建設期成同盟会

秋田地区エネルギー懇談会

会長 三浦 廣巳

事務局 秋田商工会議所内

秋田市旭北錦町一番四七号
TEL 〇一八(八六六)六六七七

秋田港振興会

会長 三浦 廣巳

事務局 秋田商工会議所土崎支所内

TEL 〇一八(八四五)五九八三
秋田市土崎港西五丁目三一

秋田商工会議所女性会

会長 西村 悠子



秋田市旭北錦町一四七
TEL 〇一八(八六六)六六七七

秋田商工会議所青年部

会長 杉本 公彦

意欲ある若手経営者の入会を
お待ちしております

我々の意志が未来を変える！秋田を変える！



COCプラス事業

国立大学法人秋田大学 学長 澤田 賢一 氏

明けましておめでとうございます。謹んで新年のご挨拶を申し上げます。

秋田大学は平成 16 年に国立大学法人として新たなスタートを切りました。地域の「知の拠点」として様々な形で地域へのかかわりを持っていましたが、法人化とともに地域における大学ということをさらに意識し、本学の 5 つの基本目標の中に「地域との共生」を掲げました。取り組みの中では、平成 25 年度文部科学省補助事業「地（知）の拠点整備事業（略称 COC 事業）—『一人ひとりを大切に、自立した高齢社会に向けた地域づくり』」にも採択され、事業参画自治体である秋田県および横手市、北秋田市、湯上市や地域住民との共同作業を進めてきました。超高齢社会においても希望が持てる「秋田発の地域生活モデル」の構築。なによりも地域から愛され、必要とされる大学の形成を目指しています。

さらにこの度は、平成 27 年度の文部科学省補助事業「地（知）の拠点大学による地方創生推進事業（略称 COC プラス事業）『超高齢・人口減社会における若者の地元定着の促進と若者の育成』」に採択されました。この COC プラス事業は、地域を志向する大学が他の大学や企業・団体と連携し、学生にとって魅力ある就職先の創出・開拓や地域が求める人材養成を進めるものです。地方創生の中心となる「ひと」の地方への集積を図ることを目的としています。「教育の改革」も伴います。また、地域における複数の大学の協働の取組みもポイントです。秋田大学が COC プラス大学（事業責任大学）となりますが、秋田県立大学と秋田工業高等専門学校が参加校として共に秋田への貢献に挑みます。

3 つの高等教育機関が、秋田県、県内企業、秋田商工会議所等の民間団体、秋田銀行・北都銀行と協働し、5 年間で学生の地元就職率 10% アップを目指します。そのために 3 つの事業、1) 秋田

をよりよく理解する教育プログラム「秋田おらほ学」の展開、2) 「3 大学と地元企業群による就職支援・若者定着の促進」、3) 「ふるさと秋田の魅力形成モデルづくり」を展開します。協力大学の国際教養大学、公立美術大学、秋田赤十字看護大学とも連携・結束を図ります。「学生の県内就職率を 5 年間で 10% 向上させる」という目標達成はかなり厳しいものですが、入り口（県内大学入学者の増加）と出口（学生の地元企業への就職増加）の二つの面で努力していきます。

学生の地元企業への就職増加は、地元の雇用創出なくしてあり得ません。そのために、秋田の大学は一丸となって教育、研究の力を研ぎすまし、新たな産業を創出し、学生とともに地域に深く入り込んで「活力ある秋田」の実現に邁進いたします。皆様のご協力とご支援、宜しくお願いいたします。

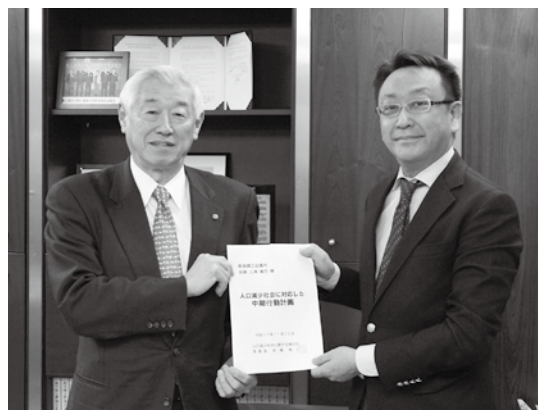
■略歴

生年月日	昭和 27 年 2 月 9 日生 (63 歳)
出身地	北海道美唄市
現職	秋田大学学長 (任期: 平成 26 年 4 月～平成 30 年 3 月)
学位	医学博士 (北海道大学) (昭和 61 年 3 月)
専門	血液内科学
学歴	昭和 51 年 3 月 北海道大学医学部医学科 卒業 (医学学士)
	昭和 61 年 3 月 医学博士 (北海道大学)
職歴	昭和 51 年 4 月 北海道大学医学部内科学第 2 講座
	～
	昭和 61 年 3 月 アメリカ合衆国バンダービルト大学医学部血液腫瘍学講座 Research fellow
	昭和 63 年 3 月 アメリカ合衆国バンダービルト大学医学部血液腫瘍学講座 Research assistant professor
	平成元年 4 月 北海道大学医学部附属病院第 2 内科 医員
	平成元年 11 月 北海道大学医学部附属病院第 2 内科 助手
	平成 5 年 2 月 北海道大学医学部内科学第 2 講座 助手
	平成 5 年 7 月 北海道大学医学部附属病院第 2 内科 講師
	平成 6 年 4 月 北海道大学医学部内科学第 2 講座 講師
	平成 8 年 4 月 北海道大学大学院医学研究科分子病態制御学講座 助教授
	平成 14 年 1 月 秋田大学医学部内科学第 3 講座 教授
	平成 21 年 4 月 秋田大学大学院医学系研究科血液・腎臓・膠原病内科学分野 教授
	平成 24 年 4 月 秋田大学大学院医学系研究科長・医学部長
	平成 26 年 4 月 秋田大学・学長 (現在に至る)

人口減少社会に対応した中期行動計画を策定

人口減少社会において、会員企業をとりまく環境は、市場の縮小、後継者の不在、働き手の減少等による負の連鎖に向かっており、地域の存続に向けた商工会議所の役割として、①人口減少社会に対応した産業・企業振興、②働く機会の創出による人口減少の歯止めの両面の対応に向け、「人口減少社会に関する検討会」を設置した。

検討会は4回開催し、下記のとおり中期行動計画をとりまとめ、来年度以降の事業へ反映させることとした。計画概要は11月26日に、佐藤裕之委員長（羽後設備㈱）より三浦廣巳会頭へ、翌27日には当所常議員会へ報告された。



佐藤裕之委員長が三浦会頭へ概要報告

人口減少社会に対応した中期行動計画（平成28～31年度）

取組方針

中期ビジョン：地域資源を活かし新たな挑戦と交流拡大で自立する秋田

【地域資源】

- ・全国一律からの脱却
- ・地域の強みを伸ばし差別化

【交流拡大】

- ・域外市場の取り込み（販路開拓、観光）
- ・相乗効果の発揮（地域、企業、人）

【安全安心】

- ・持続する仕組み化（まちづくり、産業、雇用）
- ・支え合うコミュニティ（育児、高齢者、起業）

重点プロジェクト

秋田市のブランドストーリー・ブランドイメージの構築

販路拡大・交流人口増加・移住定住の促進に向け、秋田市の産業、歴史、文化に根差した秋田市の顔となるブランドストーリー、ブランドイメージを構築する

地域資源ブランド化プロジェクト

秋田市のブランドイメージを具現化する食・工芸・観光の商品開発および、県外・海外市場に向けた販路開拓を推進する

- ・秋田の食のブランド化推進
- ・海外に通用する工芸ブランド化の推進
- ・秋田藩城下町観光の推進

交流人口増大プロジェクト

県内の交通結節点として、秋田市の観光客受入態勢の強化、トップスポーツのキャンプや全国大会誘致等により交流人口増大を図るとともに、中長期滞在や2地域居住を推進する

- ・観光客受入態勢強化
- ・トップスポーツ・アウェーツーリズムの活用
- ・中長期滞在・居住の推進

人材活用・働く場づくりプロジェクト

シニア・女性など多様な人材が能力を発揮して働く環境づくりを促進するとともに、円滑な事業承継や起業の促進により、地域・企業の活性化を図る

- ・事業承継の促進による企業存続・活性化
- ・シニア・女性の活躍推進
- ・起業を後押しする環境づくり

既存事業との連携

企業競争力の強化

- ・経営発達支援計画に基づく支援事業
- ・経営改善普及事業
- ・事業承継支援、創業支援
- ・企業再生支援

持続・発展するまちづくり

- ・コンパクトシティの推進
- ・第2期中心市街地活性化基本計画に基づく取り組み
- ・元気店の創出、育成

インフラの整備促進

- ・要望活動を通じた地元の意見反映
- ・道路・港湾・空港・展示集客施設（メッセ・スタジアム）等の整備促進
- ・エネルギー関連産業への参入促進

対岸諸国等との経済交流

- ・秋田県・延辺州・沿海地方3地域経済交流の推進
- ・ASEAN諸国、台湾等との交流推進
- ・TPPへの対応

商工会議所の組織強化（会員増強パワーアップキャンペーン、会員サービスの充実）

人事・賃金コンサルティング・就業規則作成
規程整備・社員研修・人事評価制度のご依頼は
オフィスジンまで

OFFICE JIN
社会保険労務士・行政書士事務所
TEL 018-880-5808
HP <http://www.officejin.com>
MAIL mail@officejin-sr.com

本年もよろしくお願い申し上げます。
保険とリース、相続・事業承継の
ご相談はお気軽にどうぞ!!



株式会社
北日本ベストサポート
〒010-0967 秋田市高陽幸町8番17号 岸ビル内
TEL.018-883-1888 (代) FAX.018-883-1822
URL <http://www.knbs.jp>



顧客・社員満足で業績アップ ～消費税転嫁対策セミナー～

12/4

消費税増税にも負けない組織づくりを図ることを目的に、望月広愛氏を講師に「最良だから、最強な組織づくりの定石③」をテーマに開催し、27名が参加した。

自動車ディーラーにも関わらず、週末の来店数が500名前後の顧客が訪れるネッツトヨタ南国(株)の取組みを紹介。同社ではアフターケア活動を最も重視し、販売後の点検や車検、修理、保険などを営業マンが一元管理する。訪問販売には時間を割かず、顧客との信頼構築することに力を入れ、リピーターや新規客の紹介に繋がって業績を伸ばしている。

顧客満足が社員の満足に繋がり、社員が成長すれば売上や利益は必然と付いてくる発想のもと、



高級ホテル以上のサービスを提供して多くの顧客にお店に来ていただく仕組みについて理解を深めた。

資金調達や事業承継の課題解決 ～年末金融等個別相談会～

12/4

年末の資金需要期に合わせ地元企業が抱える金融および経営課題を解決するため、秋田市との共催により年末金融等個別相談会を開催した。

当日は9社が相談会に参加。中小企業診断士、秋田県信用保証協会、日本政策金融公庫国民生活事業、秋田県事業引継ぎ支援センターの各相談コーナーを設け、資金調達の相談や事業承継、売上の増加を図るための既存事業の見直しに関する相談など課題解決につなげた。

当所では、経営安定特別相談窓口において、経営等に関する様々な相談に応じているので、是非ご利用ください。詳細はHPをご覧ください。

秋田商工会議所経営安定

検索

相談企業			9社
内訳	金融相談	運転資金の調達	6件
		事業承継の進め方	2件
	経営相談	新会社設立	1件
		経営改善	1件
		合計	10件

三浦会頭を囲み懇談会

～観光料飲・建設・工業・専門サービス合同部会～

12/15

三浦会頭をゲストに招き懇談47名が参加。

会頭は今年を振り返り「①東北六魂祭ではこれまでに無い人が押し寄せ秋田の元気を力強く発信できた、②プレミアム付き商品券を夏と冬の2期に分け実施し消費拡大を促した、③中心市街地を会場にミュージカル「政吉とフジタ」をロングラン公演し大好評のなかフィナーレを迎えた、④中国延辺州において中国国貿促延辺支会、ロシア沿海地方商議所と3者による経済交流会議を開催。今回は韓国江原道がオブザーバー参加し交流が拡大した」と取組みが紹介された。

来年度は、「秋田商工会議所としても人口減少問題に対応した中期行動計画を1つの柱として事業を展開・行動していく」と抱負を述べた。

引き続き懇親会では、部会の垣根を越えた活発な異業種交流が図られた。



カイゼンから学ぶものづくり

～技術者向けセミナー～

12/16

製造現場における必要不可欠な基礎知識や工場管理における問題・解決策を学ぶことにより、各企業の生産性向上および競争力強化に繋げるためセミナーを開催し、53名が参加した。

セミナーの講師には、トヨタ自動車東日本(株)名誉顧問の内川晋氏を招き、「さらなる競争力の強化に向けて(3つの生産性)」をテーマに講演。カイゼンの考え方や手法、生産性向上とリードタイムの関連性などについて講話いただいた。

引き続き、秋田県生産性向上支援事業にて内川氏の改善指導を受けた湯沢市の(株)高瀬電設より事例発表いただいた。

参加者からは、「生産性向上を考える視点として参考になった」「事例発表を聞き当社でも見習



う部分が多かった」といった感想が寄せられた。



自らの強みを活かして行動する年に!

平成28年 新年祝賀会



当所恒例の新年祝賀会は1月5日に秋田キャッスルホテルで開催され、会員・来賓ら約860人が一堂に会した。来賓を代表し佐竹敬久知事と穂積志市長が祝辞を述べた後、鏡開き(表紙写真)を行った。熱気に包まれた会場では、参加者が新年の挨拶を交わしこの一年の抱負を語り合い、新たな年の始まりを寿いだ。



佐竹敬久知事 祝辞



(公社)秋田青年会議所 鈴木亮理事長の首頭で乾杯



穂積志市長 祝辞



三浦廣巳会頭 年頭あいさつ



杉本公彦青年部会長 中締め



約860人が参加

これからの行事

～お待ちしております～

月日	行事	時間	場所
1/25	合同部会新年会 (運輸・理財・情報・商業)	18:00～	ホテルメトロ ポリタン秋田
1/25	企画政策委員会	10:30～	当所 7 F
1/27	常議員会 議員懇談会	11:00～ 12:00～	秋田ビュー ホテル
2/4	LINE@ 活用セミナー	13:30～	秋田キャッ スルホテル
2/18	企業連携セミナー・交流会	16:00～	ホテルメトロ ポリタン秋田
3/16 /17	新入社員 スタートダッシュ研修	13:30～ 9:30～	秋田キャッ スルホテル

☞ は今月のとくとく情報便で詳細を確認できます

一般貨物輸送・JR貨物コンテナ・倉庫・大型クレーン作業・重量物運搬/据付・引っ越し・海上コンテナ輸送・輸出/輸入通関業務・フェリー

運 秋田運送株式会社

代表取締役会長 石 田 哲 治

代表取締役社長 近 藤 俊 一

本社 010-0802 秋田市外旭川字水口 155 - 1
TEL 018-824-1081 FAX 018-862-8751
URL <http://www.alles.or.jp/~akitauns/>

特定退職金共済制度における マイナンバー対応のお知らせ

特定退職金共済制度の給付金請求につき、マイナンバーの記入が必須となります。詳細は、当所ホームページにてご確認ください。 総務課 TEL 866-6674

30
th
Anniversary

秋田駅直結のベストロケーション

ご宿泊・ご婚礼・ご宴会
レストラン・バーなど
あらゆるリクエストにお応えいたします。



ホテルメトロポリタン秋田

秋田市中通七丁目2-1
TEL 018-831-2222
<http://www.metro-akita.jp/>

3 年頭あいさつ

5 年頭あいさつ

7 年頭あいさつ

9 年賀広告

11 年賀広告

13 理財部会講演報告

15 中期行動計画

17 新年祝賀会

ミュージカル
政吉とフジタ

まさち

脚本/内館牧子

演出/栗城 宏

大壁画「秋田の行事」を
めぐる物語

平成27年8月30日(日)からにぎわい交流館AUを会場に、延べ125回のロングラン公演が行われたミュージカル「政吉とフジタ」が12月13日(日)フィナーレを迎えました。

県内小中学生の招待を含め**23,086**名に笑い感動の物語を観劇していただきました。

皆様からのご支援・ご協力、誠にありがとうございました。

—ミュージカル「政吉とフジタ」公演実行委員会—



三浦実行委員長 開演あいさつ(8/30)



内館氏オープニングあいさつ(8/30)



リエ役(碓井涼子/わらび座)



藤田嗣治役(泉央/劇団扉座)



平野政吉役(安達和平/わらび座)



マドレーヌ役(丸山有子/わらび座)



撮影/コンドウダイスケ



来場者1万人(10/25)



来場者2万人(12/5)



フィナーレ(12/13)

秋田市プレミアム付き商品券 冬期

使用期限:平成28年1月31日(日)まで

※2月1日以降は使用できませんのでご注意ください。

換金期限:平成28年2月15日(月)まで

事業者の皆様は商品券の換金をお忘れなく!

【お問い合わせ】

秋田商工会議所 企画振興課 ☎018-866-6679

骨材(砂利・砂・碎石等)の販売から各種工事まで



株式会社 松田

秋田支店 秋田市川尻町字大川反 232-4 TEL 018-823-3791
秋田南営業所 秋田市仁井田字古川向 144-1 TEL 018-839-9211
本社 湯沢市字鶴館 39-4 TEL 0183-73-0188
URL <http://matsuda-group.jp/>